

教育研究評議会（第 57 回）議事要旨

- I. 日 時 2008 年（平成 20 年）4 月 22 日（火）16 時 30 分～17 時 30 分
- II. 場 所 本部管理棟 2 階中会議室
- III. 出席者 亀山学長、小林理事、宮崎理事、酒井理事、高垣外国語学部長、和田大学院地域文化研究科長、大塚アジア・アフリカ言語文化研究所長、田山留学生日本語教育センター長、谷川附属図書館長、井上保健管理センター所長、栗原 AA 研附属情報資源利用研究センター長、石井（哲）教授、藤井（守）教授、相馬教授、成田教授、峰岸教授、小林（幸）教授、金口事務局長の各評議員（合計 18 名）

- IV. 配付資料
1. 国立大学法人東京外国語大学教育研究評議会評議員名簿
 2. 教育研究評議会（第 56 回）議事要旨（案）
 3. 国立大学法人東京外国語大学寄附講義等規程（案）
 4. 国立大学法人東京外国語大学客員教授等選考基準新旧対照表（案）
 5. 国立大学法人東京外国語大学地球社会先端教育研究センター規程新旧対照表（案）
 6. 国立大学協会臨時学長等懇談会報告資料
 7. 規程の改正一覧
 8. 平成 20 年度大学教育の国際化加速プログラム（国際共同・連携支援）公募要領
 9. 国立大学法人東京外国語大学特別研究制度に関する要項（案）
 10. 平成 19 年度実施大学機関別認証評価評価結果について
 11. 平成 19 年度百周年記念教育研究振興基金御報告及び同基金の今後の使途について

- 4 月 1 日付け異動事務職員の紹介について
金口事務局長から、4 月 1 日付けで異動のあった事務職員の紹介があった。
- 教育研究評議会構成メンバーについて
亀山学長より、今年度の教育研究評議会は、配付資料の構成員であるとの説明があった。
- 教育研究評議会（第 56 回）議事要旨確認について
亀山学長から、教育研究評議会第 56 回議事要旨について、確認願いたい旨の発言があり、これを了承した。

V. 議 事

<審議事項>

1. 学内規程の制定及び一部改正について
(1) 国立大学法人東京外国語大学寄附講義等規程の制定について

酒井理事から、配付資料に基づき、国立大学法人東京外国語大学寄附講義等規程の制定について説明があり、審議の後、委員から、規程第3条の寄附講義申請期限が開講日の1年前では早すぎるのではないかとの意見が出され、申請期限を開講日の6ヶ月前までに修正し、これを承認した。

(2) 国立大学法人東京外国語大学客員教授等選考基準の改正について

金口事務局長から、配付資料に基づき、国立大学法人東京外国語大学客員教授等選考基準の改正について説明があり、審議の後、これを承認した。

(3) 地球社会先端教育研究センター規程の改正について

宮崎理事から、配付資料に基づき、地球社会先端教育研究センター規程の一部改正について説明があり、審議の後、これを承認した。

<報告事項>

1. 国立大学協会臨時学長等懇談会報告

亀山学長から、配付資料に基づき、4月14日(月)に開催された国立大学協会臨時学長等懇談会について、以下の3点の報告があった。

① 第2期中期目標期間における国立大学法人運営費交付金の配分に関する「見直しの方向性」

② 「共同学部・共同大学院」制度の概要

③ 戦略的大学連携支援事業

①に関連し、目的積立金の使用について、文部科学省の発言を聞く限り、次期中期目標期間への繰り越しはできないと認識しているとの報告があった。

②に関連し、本制度は、連携大学院等の取り組みとは異なり、双方の大学が幹事校となり大学名を連名で学位を授与できるものである。また、プロジェクト的な意味づけよりもさらに踏み込んだ将来構想を要求すると同時に、大学が選ぶうる選択肢を増やすことを目的とした新制度である旨、また、必ずしも将来における大学間の統合を進めるという趣旨に基づくものではない旨説明があった。なお、今後、入学定員の問題等について、更に検討が進められる旨の補足説明があった。

③に関連し、本制度は、大学間の戦略的な連携の取組を促進するためのものであり、本学としても積極的に応募していきたい考えである旨説明があった。

2. 役員会報告

(1) 就業規則関連及び事務組織改組に伴う規程の改正について

青島企画調整役から、配付資料に基づき、特別研修制度の導入や事務組織改編等に伴う関連規程の一部改正について報告があった。

(2) 旅費規程の改正について

鈴木会計課長から、国立大学法人東京外国語大学旅費規程及び国立大学法人東京外国語大学旅費要項の一部改正について報告があった。

3. 大学教育の国際化加速プログラム(国際共同・連携支援)の公募について

宮崎理事から、配付資料に基づき、平成20年度大学教育の国際化加速プログラム(国際共同・連携支援)の公募について報告があった。

4. 東京外国語大学特別研修制度について

金口事務局長から、前回本会議において提案があり了承された、東京外国語大学特別研修制度に関する要項について、一部修正した旨報告があった。

5. 平成 19 年度実地大学機関別認証評価評価結果について

栗田点検・評価室長より、配付資料に基づき、平成 19 年度実施大学機関別認証評価の評価結果について、評価結果が確定した旨報告があった。

引き続き栗田点検・評価室長から、中期計画期間評価に伴う実績報告書の取りまとめ及び教育・研究に関する現況調査表等について、5 月中には作成したい旨報告があった。

6. 平成 19 年度百周年記念教育研究振興基金の報告及び同基金の今後の用途について

小林理事から、配付資料に基づき、平成 19 年度百周年記念教育研究振興基金の報告と同基金の今後の用途についての報告があった。

引き続き小林理事から、本件については 4 月 21 日（月）に行われた東京外語会との合同協議会においても協議の上、了承を得ている旨報告があった。

○ 次回の教育研究評議会は、5 月 27 日（火）16:30 となる旨、連絡があった。

以上